

## 平成28年度行政評価の結果等について

### 1 本市の行政評価の概要

総合計画で掲げた長期的な目標の達成度を、包括的・体系的に評価するため、「政策評価」「施策評価」「事業評価」の3階層で構成

評価の種類	概要
政策評価	総合計画基本計画の政策体系に基づき、基本施策における目指すべき市民生活の状態の達成度を測り、市民満足度の向上を目指すもの (総合計画基本計画の改定に向け総括評価として複数年を対象に今年度実施)
施策評価	基本施策に連なる各施策について、施策の進捗状況や市民満足度の推移などを踏まえて、施策の課題抽出や今後の方向性を検討するもの
事業評価	各事業について、施策目標を達成するために何が有効であるかという視点から、今後の取組方針を検討するもの

#### 〔参考〕 施策評価の評価方法

- ・ 各施策について、3つの評価指標に基づいて多角的な総合的な評価を実施
- ・ 評価は、点数化による定量的な評価によって客観性を確保

#### 《評価指標の概要》

評価指標	概要
①施策指標の達成度	総合計画基本計画に掲げる施策指標の達成度を評価
②市民満足度の推移	市民意識調査結果において、各施策の満足度について「満足」又は「やや満足」と回答があった割合（市民満足度）の推移を評価
③主要な構成事業の進捗状況	総合計画基本計画のまちづくり戦略プロジェクトや主要事業から、主要な構成事業として選択した事業の進捗状況を評価

#### 《評価点数の考え方》

評価指標	評価の区分 [点数]		
①施策指標の達成度	A 達成度90%超 [33点]	B 達成度70%～ 90% [25点]	C 達成度70%未満 [15点]
②市民満足度の推移	A 前年度より向上 (+5ポイント超) [33点]	B 前年度同水準 (±5ポイント以内) [25点]	C 前年度より低下 (-5ポイント超) [15点]
③主要な構成事業の進捗状況 (原則5事業)	A 計画以上 (2事業以上が「計画以上」 の場合(「計画より遅れ」の 事業がある場合を除く。)) [33点]	B 計画どおり (主に4事業以上が 「計画どおり」の場合) [25点]	C 計画より遅れ (2事業以上が 「計画より遅れ」の場合) [15点]
総合評価	順調 [90点以上]	概ね順調 [65点以上90点未満]	やや遅れている [65点未満]
①②③の組合せ (点数)	AAA (99点) AAB (91点)	ABB (83点) AAC (81点) BBB (75点) ABC (73点) BBC (65点)	ACC (63点) BCC (55点) CCC (45点)

## 2 評価結果の総括

### (1) 施策評価（別紙1参照）

- 84施策のうち3つの評価指標の揃う82施策の総合評価においては、「順調」が10施策（12.2%）、「概ね順調」が、72施策（87.8%）となっている。  
 （「多様な住まいづくりの推進」・「地域特性を活かした産業集積の促進」については、「施策指標の達成度」が複数年毎にしか把握できない、または評価時点で評価指標が揃わないため、総合評価は行わず「市民満足度の推移」と「主要な構成事業の進捗状況」の個別指標についてのみ評価）
- 個別の評価指標で見ると、「施策指標の達成度」については、132の指標のうち、達成度が100%以上となっているのは59指標であり、全ての指標において、単年度目標が100%以上となるよう、取組を強化する必要がある。
- また、「市民満足度の推移」について、84施策中77施策で、前年度より向上又は前同水準で推移しているが、残りの施策についても、市民満足度の向上に向け、取組の強化を図る必要がある。
- 「主要な構成事業の進捗状況」については、全施策が「計画どおり」となっており、着実に取組が進んでいる。

#### [総合評価の結果概要]

区分	H28 施策数（割合）	H27 施策数（割合）
順調	10（12.2%）	8（9.8%）
概ね順調	72（87.8%）	74（90.2%）
やや遅れ	0（0.0%）	0（0.0%）
計	82（100.0%）	82（100.0%）

#### [主な施策分野の状況]

区分	施策No.	施策分野	①施策指標の達成度	②市民満足度の推移	③主要な構成事業の進捗状況	総合評価
A評価が2つある施策	56	魅力ある商業の振興	中心商業地の空き店舗数 目標110店舗 / 実績49店舗 達成度224.5%	14.8%⇒ 20.2% (+5.4)	計画どおり	順調 (91点)
			【A】	【A】	【B】	
	65	観光資源の活用促進	年間入込客数（千人） 目標14,500 / 実績14,701 達成度101.4%	43.4%⇒ 57.4% (+14.0)	計画どおり	
			【A】	【A】	【B】	
	66	都市と農村の交流促進	都市農村交流参加者数（千人） 目標1,400 / 実績1,731 達成度123.7%	20.2%⇒ 45.1% (+24.9)	計画どおり	
			【A】	【A】	【B】	

## (2) 事業評価（別紙2参照）

- ・ 913事業のうち、各事業の今後の方向性として、「継続」が844事業（92.4%）、「見直し（予定を含む）」が69事業（7.6%）となっている。
- ・ 見直し対象事業については、少子化対策・結婚活動支援の拡大や、事業完了に伴う廃止・終了が中心となっている。
- ・ 引き続き、改善に取り組みながら、効果的・効率的な事業執行を図っていく必要がある。

### [事業評価の概要]

区 分		H 2 8 事業数 (割合)	H 2 7 事業数 (割合)
継 続		8 4 4 ( 9 2 . 4 %)	8 2 5 ( 9 1 . 1 %)
見直し (予定を含む)	改 善	1 4 ( 1 . 5 %)	2 2 ( 2 . 4 %)
	拡 大	2 6 ( 2 . 9 %)	3 0 ( 3 . 3 %)
	縮 小	3 ( 0 . 3 %)	2 ( 0 . 2 %)
	廃止・終了（統合を含む）	2 6 ( 2 . 9 %)	2 7 ( 3 . 0 %)
	小 計	6 9 ( 7 . 6 %)	8 1 ( 8 . 9 %)
計		9 1 3 ( 1 0 0 . 0 %)	9 0 6 ( 1 0 0 . 0 %)

※ 平成27年度に「見直し（予定を含む）」とした81の事業のうち、63事業については見直しが実施され、残り18事業については、見直しに向けて、引き続き、平成28年度も「見直し（予定を含む。）」として区分している。

## 3 日本一施策事業について（別紙3参照）

- ・ 市民が誇りや愛着を持てるような、全国に誇れる・選ばれるまちづくり事業（日本一施策事業）を創出・推進するため、平成27年度の取組から68事業（新規5，継続63）を選定した（昨年度までに選定した事業のうち、多くの自治体に取組が普及した事業等については、今年度の選定から除外した。）。
- ・ 本市において、独自・先駆的に取り組んでいる「自転車のまち宇都宮の推進」や「宇都宮ブランド戦略事業の推進」などの事業は、多くの自治体から視察を受け入れるなど、本市の発信力の向上に寄与している。
- ・ 今後とも、本市の実情に合った特徴ある施策・事業を創出・推進し、広くアピールすることによって、本市の魅力向上や他自治体への波及に努めていく必要がある。

[今回新たに選定した取組]

区 分	取組の考え方	主な取組
トップクラス	活動量やその成果などが、客観的・定量的に全国でトップクラスにあるもの	<p>◆再生可能エネルギーの利活用の推進（住宅用太陽光発電システム設置費補助金）【新規】 住宅用太陽光発電システムの設置促進 ⇒資源エネルギー庁が平成26年度から公表を開始した市町村別の再生可能エネルギー等に係るデータにおいて、導入件数および導入容量が中核市第2位</p>
独自性	宇都宮らしさや獨創性・独自性があり、「宇都宮オリジナル」や「宇都宮モデル」として全国に誇れるもの	<p>◆大学と連携した「マンガを取り入れた薬物乱用 防止啓発冊子」の作成【新規】 小中学生が興味を示しやすい「マンガを取り入れた冊子」を作成。携帯可能な「断り方カード」付加 ⇒大学と連携したマンガを取り入れた冊子及び啓発カードの作成は、中核市初の取組</p> <p>◆「スマホ・ケータイ宮っ子ルール共同宣言」に基づく取組の推進【新規】 児童・生徒を携帯電話等に係る問題から守るため、市PTA連合会など4団体連携で共同宣言を策定 ⇒4団体連携の共同宣言は、独自の取組</p>
先駆的	市民ニーズや時代の趨勢を見据え、全国の先駆けとなるもの	<p>◆はじめてごはん事業【新規】 1歳6か月を迎えた子どものいる家庭に対して特色ある宇都宮産米と啓発パンフレットを配付 ⇒大人と同じ「ごはん」を食べられるようになる1歳6か月を迎えた子どもをターゲットにした全国的にも先進的な取組</p> <p>◆自転車放置防止対策事業【新規】 保管所に向くことなく撤去自転車を確認できるよう、自転車の写真と保管場所を市HPで公開 ⇒写真の掲載により問い合わせをせずに撤去の有無・保管場所が確認できる事業は、他に例がない。</p>

#### 4 評価結果等の活用

各施策の進捗状況や課題の分析から導かれた方向性を踏まえ、総合計画実施計画の策定や予算編成に反映させていくとともに、行政改革の推進や補助金等の見直し等に活用していく。

#### 5 スケジュール

平成28年7月～	政策評価実施
8月頃	宇都宮市第6次総合計画策定大綱の策定に活用
10月	〃 市民懇談会における参考資料として活用